

経過措置によりリスク・アセットの額に算入されるものの額	-	626,834	25,073		775,467	31,019
他の金融機関等の対象資本調達手段に係るエクスポージャーに係る経過措置によりリスク・アセットの額に算入されなかったものの額(△)	-	-	-	-	-	-
標準的手法を適用するエクスポージャー別計	96,768,308	33,324,601	1,332,984	96,156,212	32,446,630	1,885,387
CVAリスク相当額÷8%	-	-	-	-	-	-
中央清算機関関連エクスポージャー	-	-	-	-	-	-
合計(信用リスク・アセットの額)	96,768,308	33,324,601	1,332,984	96,156,212	32,446,630	1,885,387
オペレーショナル・リスクに対する所要自己資本の額 <基礎的手法>	オペレーショナル・リスク相当額を8%で除して得た額 a	所要自己資本額 b = a × 4%	オペレーショナル・リスク相当額を8%で除して得た額 a	所要自己資本額 b = a × 4%		
	4,129,290	165,171	3,953,169	158,127		
所要自己資本額計	リスク・アセット等(分母)計 c	所要自己資本額 d = c × 4%	リスク・アセット等(分母)計 c	所要自己資本額 d = c × 4%		
	37,453,892	1,498,155	36,399,800	1,455,992		

(注)

- 「リスク・アセット額」の欄には、信用リスク削減効果適用後のリスク・アセット額を原エクスポージャーの種類ごとに記載しています。
- 「エクスポージャー」とは、リスクにさらされている資産(オフ・バランスを含む)のことをいい、具体的には貸出金や有価証券等が該当します。
- 「三月以上延滞等」とは、元本又は利息の支払いが約定支払日の翌日から3か月以上延滞している債務者に係るエクスポージャー及び「金融機関向け及び第一種金融商品取引業者向け」、「法人等向け」等においてリスク・ウェイトが150%になったエクスポージャーのことです。
- 「出資等」とは、出資等エクスポージャー、重要な出資のエクスポージャーが該当します。
- 「証券化(証券化エクスポージャー)」とは、原資産にかかる信用リスクを優先劣後構造のある二以上のエクスポージャーに階層化し、その一部又は全部を第三者に移転する性質を有する取引にかかるエクスポージャーのことです。
- 「経過措置によりリスク・アセットの額に算入されるもの」とは、土地再評価差額金に係る経過措置によるリスク・アセットの額および調整項目にかかる経過措置によりなお従前の例によるものとしてリスク・アセットの額に算入したものが該当します。
- 「上記以外」には、未決済取引・その他の資産(固定資産等)・間接生産参加者向け・信用リスク削減手法として用いる保証またはクレジットデリバティブの免責額が含まれます。
なお、令和元年度は上記に加え、現金・外国の中央政府及び中央銀行向け・国際決済銀行向け・外国の中央政府等以外の公共部門向け・国際開発銀行向け・取立未済手形も含まれています。
- 当JAでは、オペレーショナル・リスク相当額の算出にあたって、基礎的手法を採用しています。

<オペレーショナル・リスク相当額を8%で除して得た額の算出方法(基礎的手法)>

$$\frac{\text{粗利益(正の値の場合に限る)} \times 15\% \text{ の直近3年間の合計額}}{\text{直近3年間のうち粗利益が正の値であった年数}} \div 8\%$$

3. 信用リスクに関する事項

①標準的手法に関する事項

当JAでは自己資本比率算出にかかる信用リスク・アセット額は告示に定める標準的手法により算出しています。また、信用リスク・アセットの算出にあたって、リスク・ウェイトの判定にあたり使用する格付等は次のとおりです。

(ア) リスク・ウェイトの判定にあたり使用する格付けは、以下の適格格付機関による依頼格付けのみを使用し、非依頼格付は使用しないこととしています。

- ・株式会社格付投資情報センター(R&I)
- ・株式会社日本格付研究所(JCR)
- ・ムーディーズ・インベスターズ・サービス・インク(Moody's)
- ・S&Pグローバルレーティング(S&P)
- ・フィッチレーティングスリミテッド(Fitch)

(イ) リスク・ウェイトの判定に当たり使用する適格格付機関の格付またはカントリー・リスク・スコアは、主に以下のとおりです。

エクスポージャー	適格格付機関	カントリー・リスク・スコア
金融機関向けエクスポージャー		日本貿易保険
法人等向けエクスポージャー(長期)	R&I, Moody's, JCR, S&P, Fitch	
法人等向けエクスポージャー(短期)	R&I, Moody's, JCR, S&P, Fitch	

② 信用リスクに関するエクスポージャー（地域別、業務別、残存期間別）及び三月以上延滞エクスポージャーの
期末残高

（単位：千円）

項 目	令和元年度				令和2年度				
	信用リスクに 関するエク スポージャーの 残 高	うち		三月以上 延 滞 エクスポ ージャー	信用リスクに 関するエク スポージャーの 残 高	うち		三月以上 延 滞 エクスポ ージャー	
		貸出金等	債 券			貸出金等	債 券		
法	農 業	122,797	122,797	-	301,941	301,941	-	-	
	林 業	-	-	-	-	-	-	-	
	水産業	-	-	-	-	-	-	-	
	製造業	30,828	30,828	-	28,370	28,370	-	-	
	鉱 業	-	-	-	-	-	-	-	
	建設・不動産業	-	-	-	-	-	-	-	
	電気・ガス・ 熱供給・水道業	-	-	-	-	-	-	-	
	運輸・通信業	-	-	-	-	-	-	-	
	金融・保険業	77,030,096	543,914	-	74,545,484	543,857	-	-	
	卸売・小売・ 飲食・サービス業	126,560	126,560	-	8,524	95,979	95,979	-	
	日本国政府・ 地方公共団体	3,218,208	2,917,888	300,320	-	5,610,168	3,325,272	2,284,895	
	上記以外	-	-	-	-	20,000	20,000	-	-
	個 人	7,884,273	7,883,016	-	86,134	7,937,428	7,935,829	-	105,717
その他	8,355,542	-	-	-	7,764,195	-	-	11,935	
業種別残高計	96,768,308	11,625,005	300,320	94,658	96,303,567	12,251,251	2,284,895	117,653	
1年以下	76,723,253	237,070	-		74,096,889	195,272	-		
1年超3年以下	789,463	789,463	-		704,484	704,484	-		
3年超5年以下	756,844	756,844	-		766,192	766,192	-		
5年超7年以下	1,578,019	1,578,019	-		1,214,535	1,214,535	-		
7年超10年以下	1,342,726	1,042,405	300,320		2,034,893	1,734,575	300,318		
10年超	6,950,751	6,950,751	-		9,374,570	7,389,992	1,984,577		
期限の定めのないもの	8,627,249	270,449	-		8,112,002	246,198	-		
残存期間別残高計	96,768,308	11,625,005	300,320		96,303,567	12,251,251	2,284,895		

- (注) 1. 信用リスクに関するエクスポージャーの残高には、資産（自己資本控除となるもの、リスク・ウェイトのみなし計算が適用されるエクスポージャーに該当するもの、証券化エクスポージャーに該当するものを除く）並びにオフ・バランス取引及び派生商品取引の与信相当額を含みます。
2. 「貸出金等」とは、貸出金のほかコミットメント及びその他のデリバティブ以外のオフ・バランスシート・エクスポージャーを含んでいます。「コミットメント」とは、契約した期間及び融資枠の範囲でお客様のご請求に基づき、金融機関が融資を実行する契約のことをいいます。
「貸出金等」にはコミットメントの融資可能残高も含めています。
3. 「三月以上延滞エクスポージャー」とは、元本又は利息の支払が約定支払日の翌日から3か月以上延滞しているエクスポージャーをいいます。
4. 「その他」には、ファンドのうち個々の資産の把握が困難な資産や固定資産等が該当します。
5. 当組合では、国内の限定されたエリアで事業活動を行っているため、地域別の区分は省略しております。